

愛・地球 リレーシンポジウム2025

Aichikyū Relay Symposium 2025, The 20th Anniversary of The 2005 World Exposition, Aichi, Japan

サステナブルな未来をおもう

Think About The Sustainable Future

第1回シンポジウム(全3回) 2025年 4月19日(土) 13時-16時

会場: 愛・地球博記念公園地球市民交流センター体験学習室(愛知県長久手市茨ヶ廻間乙1533-1)

開催概要

第1回シンポジウム テーマ「懐う(おもう): 愛・地球博のレガシーとは何か?」

愛・地球博がめざした持続可能な社会の創造をテーマに、過去(懐う)・現在(想う)・未来(念う)の3つの時代を見つめ、3回のリレー形式でシンポジウムを開催します。愛・地球博の理念とは何か、また、愛・地球博の理念はどのように継承されてレガシーになったのかを問います。20年前に開催された愛・地球博を「懐い(おもい)」、振り返ることで「自然の叡智」と「地球大交流」のテーマのもとに生まれた出会いや経験が、どのような形で今日の社会に根付いたか、愛・地球博関係者と共に考えます。

プログラム

1 基調講演 「愛・地球博がめざしたもの」 講師: 中村 利雄

元2005年日本国際博覧会協会事務総長



中村 利雄

2 愛・地球活動のポスター発表

愛・地球博が「自然の叡智」のテーマのもとでめざした持続可能な社会の実現に向けて取り組む諸活動の発表セッション

3 パネルディスカッション

テーマ: 「愛・地球博の理念は生きているか?」

パネリスト:

吉澤 卓 100人の本屋さん店主、大東文化大学非常勤講師

大棟 耕介 NPO法人日本ホスピタル・クラウン協会理事長

森 理恵子 CBCラジオディレクター(テラ・プロジェクト)

信時 正人 和歌山市特別顧問、神戸SDGsユニット長

佐藤 有美 長久手市長

ナビゲーター:

古澤 礼太 中部大学 国際ESD・SDGsセンター准教授

加藤 愛 フリーアナウンサー



吉澤 卓



大棟 耕介



森 理恵子



信時 正人



佐藤 有美



古澤 礼太



加藤 愛

第2回・第3回シンポジウムの予定

第2回シンポジウム 8月11日(月・祝)

第2回シンポジウムでは、現代に注目。「想う: SDGs時代の愛・地球とは?」をテーマに現代社会の課題と愛・地球博の理念とのつながりを考えます!

第3回シンポジウム 9月13日(土)

第3回シンポジウムでは、未来に注目。「念う: 未来に向けた私たちの約束」をテーマに若者が20年後の社会づくりに向けて議論します!

参加申込み 募集人数: 100名(申込先着順)

募集締め切り: 4月15日(火)

右記の二次元コードよりお申し込みください。

お問い合わせ: office@aichikyū.jp.org

※プログラム・登壇者は予告なく変更する可能性があります。



主催: 愛知万博20周年記念事業実行委員会

協力: 中部ESD拠点協議会(国連大学認定RCE Chubu)、中部圏SDGs広域プラットフォーム、一般財団法人地球産業文化研究所(GISPRI)、環境省中部環境パートナーシップオフィス、愛知学長懇話会SDGs企画委員会、NPO法人 愛・地球博ボランティアセンター

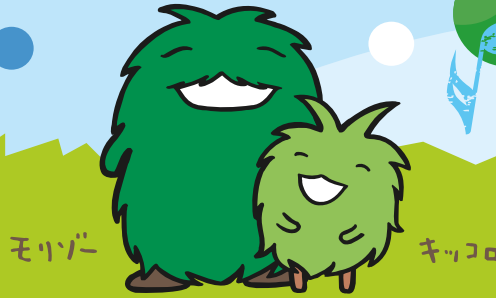


愛知万博 / 愛・地球博 20周年



モリゾー&キッコロ ミュージカル

またね、こんにちは



モリゾー・キッコロが、2008年スペイン・サラゴサ万博で同博公式キャラクターフルービーと共演した子ども向けミュージカルが、2025年に相応しい内容にバージョンアップされて3月28日から30日の3日間、モリコロパーク地球市民交流センター体育館で上演されます（入場無料）。

サラゴサ万博会場では、日本から皇太子殿下（当時）にもご覧いただきました。モリゾー・キッコロ、フルービー、そして森の動物たちが、豊かな森と清らかな水を一緒に未来につなげていく大切さを楽しみながら感じていただける子ども向けエンターテインメントショーの新作です。

©GISPRI



モリゾー

森のことなんでも知っていて
不思議な力を持っている
心やさしい
森の精



キッコロ

元気で素直で明るくて
好奇心と行動力が
いっぱい
森の精



フルービー

若くて元気はつらつで万能な
スペイン・サラゴサ万博
公式マスコットの
水の精



セック

心の汚れた自称、
スペイン・サラゴサ万博
マスコットの
汚染の精



森の動物たち

そして・・・
かいじょう
会場の

みんな!!



2025年

3月28日(金)

①11:00～11:55
(11時より初回公演
直前スペシャル
ステージあり)

2025年

3月29日(土)

②11:00～11:30
③13:30～14:00
④16:00～16:30

2025年

3月30日(日)

⑤11:00～11:30
⑥13:30～14:00

ところ

愛・地球博記念公園(モリコロパーク)
地球市民交流センター 体育館
愛知県長久手市茨ヶ週間乙1533-1

入場無料

※受付開始及び開場は開演の30分前を予定しています。
※公演は予告なく変更、または中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

下記【注意事項】を必ずお読みください

【注意事項】

- 観劇ご希望の方は、下記のQRコードまたはURLより「一般事前申込枠専用応募フォーム」にアクセスいただき、記載の注意事項をご承諾の上、事前申込をお願いいたします。なお、小学生以下の場合は、お申し込みは保護者等同行者の方に限りますのでご注意ください。
- ご来場に年齢制限はございませんが、小学生以下だけの来場は禁止となります。必ず保護者等のご同行をお願いいたします。
- 事前申込無しでも観劇可能な当日席も若干ご用意する予定ですが、状況によってはお待ちいただいても入場できない場合がございますのであらかじめご了承ください。
- 受付開始及び開場は開演の30分前を予定しています。(開場時間などは予告なく前後する場合がございますのであらかじめご了承ください。)
- 上演時間は約30分を予定しておりますが、前後する場合がございますのであらかじめご了承ください。
なお、3月28日の初回公演は、ミュージカル開演前に11時からスペシャルステージの実施を予定しております。
- 開演後は演出の都合上、客席にご案内できない場合がございます。スタッフの指示に従って客席内にお入りください。
- 公演内容は予告なく変更、または中止となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- その他、注意事項をお守りいただけない場合、スタッフの指示に従っていただけない場合、やむなくイベントを中断することや、ご退場いただくこともございます。
- 個人情報の保護に基づき、いただいた情報は「モリゾー&キッコロ ミュージカル またね、こんにちは、」の応募におけるサービス向上の目的以外では使用せず、個人情報の紛失・漏えい・改ざんが発生しないよう適切な取り扱いを行います。
- 当日会場内では、オフィシャルまたは取材メディアによる写真や動画撮影を行います。来場者の方が映り込む場合がございます。

※撮影内容は、オフィシャルによるインターネット配信や、上映会、広告物、または取材メディアによりテレビ・新聞・雑誌・WEBなどに掲載される場合があります。
※オフィシャルまたは各種メディアなどにおいて紹介される場合がございますが、来場者に個別にお知らせすることはできませんので、あらかじめご了承ください。
※観劇前、または観劇後に、取材メディアによるインタビューなどに対応していただく場合があります。



事前申込は
こちらから

または、

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/moricoromusical2/ippanform/>

作・作詞・演出 武田直樹

脚本家・演出家・演技講師。名古屋出身。主な作品に、愛・地球博開幕一周年記念事業モリゾー&キッコロミュージカル「あしたの夜の「夢」を未来に♪」、サラゴサ万博公演ミュージカル「Mañana」、上海万博公演デジタルサイネージミュージカル「ココロのまほう」作・演出・作詞。ちびまる子ちゃんミュージカル(全国、中国他) 脚本・演出・作詞、超ミュージカル版ケロロ軍曹(全国) 脚本・演出・作詞などがある。

作曲・音楽監督 小坂明子

西宮市出身。大阪音楽大学高校ピアノ科在学中、16歳の時「あなた」でワーナーパイオニアからデビュー。200万枚を売り上げ、ポップス史に残る名曲となる。1983年から作詞・作曲・編曲家として松田聖子・中森明菜等のJポップやアニソン、ミュージカルをてがけ、携わった曲数は2500曲を超える。2006年よりピアノ・インストアルバムを発売、海外でも好評を得る。2013年「のんのんちゃんプロジェクト」を開設し、ヴォーカルスクール開校、新人育成に力を注いでいる。近況作品：ももクリターマソング、劇場版美少女戦士セーラームーン Cosmos 等。2025年、愛知万博20周年モリゾー&キッコロミュージカル「またね、こんにちは、」では、音楽監督・歌唱指導・作編曲を務める傍らで、ライブ活動にも力を注いでいる。HP <https://nonnongenre.com>

©GISPRI

作・作詞・演出 武田直樹 / 作曲・音楽監督 小坂明子

制作総指揮 川田すなほ / プロデューサー 宇野昇 野村篤 / 振付 森翼 / 舞台美術 根来美咲 / 舞台監督 イトウ企画 / 大道具 イトウ舞台工房 / 衣装 ボワッソン・ルーージュ / ポスターデザイン 白井正美 / イベント運営・進行 松田武裕 柴田純二 / 制作管理 新倉淳 / 施工 近藤産興 / 音響 アセイサウンド / 照明 ライトクエスト / PR オレンジ・コミュニケーションズ
出演 (着ぐるみ) 篠原ありさ 長濱愛美 八木杏菜 渡邊麻美 / (森の動物たち) 加藤幸司 玉井七海 大木梨名 谷澤翼 三橋とら 内藤もゆの
声の出演 広田勇二 指出麻琴 小西遼生 高橋賢
制作 ADKマーケティング・ソリューションズ ADKクリエイティブ・ワン 劇団飛行船
後援 愛知県 長久手市 長久手市教育委員会 瀬戸市 瀬戸市教育委員会 豊田市 豊田市教育委員会 (申請中)
協力 愛知万博20周年記念事業実行委員会

主催 一般財団法人地球産業文化研究所 (GISPRI)



Think Planetary Act Individual

地球規模で考え、愛で人を繋ぐ！

愛・地球ライブフォーラム

参加者
大募集

日時 2025年
3/28金 29土 30日
10:00~16:00

会場 愛・地球博記念公園
地球市民交流センター

ほかにも
わくわくイベントもりだくさん

屋内広場

愛・地球いのちの体験プログラム
モリコロと学ぼう！ AEDの使い方
(一財) 2005年日本国際博覧会記念災害救急医療研究財団
矢野きよ実さんと楽しく学ぼう！
参加者に限定ピンバッジ進呈。 限定50名
要参加応募

屋内広場他

愛・地球エンターテインメント
LOVEARTH ガーデン
佐野瑛厘ナビゲーターによる
当時のFM局をイメージした
ストリートライブエリア
万博メモリーズプロローグライブ
愛・地球博出演の市民団体芸能
ワールドパフォーマンス
モリゾーキッコロショー
記録映像、モリコロアニメ上映
[スペシャルプログラム]
中村 耕一 弾き語りライブ

多目的スタジオ

愛・地球笑顔のリレー

関口照生写真展
「地球の笑顔」

多目的室・テントブース

愛・地球市民広場

自然の叡智を継承する
市民活動や世界の文化が大集合
様々なワークショップも実施
愛・地球博ボランティアセンター、
世界のマーケット、エシカル&エコマーケット等

体験学習室・公園内フィールド

愛・地球スーパーネイチャーアカデミー

愛知教育大学 大鹿教授による
自然のチカラに学び未来社会へ
つなげるワークショップ

28金 里山の生き物に学ぼう！
29土 まちで暮らす生き物を探そう！
30日 海は生き物の宝庫なんだよ！

屋外広場

世界の OISHII マルシェ

日替わりで世界のおいしいが大集合

28金 世界の OISHII 肉
29土 世界の OISHII パン
30日 世界の OISHII カレー

参加者募集

1. 愛・地球ライブフォーラム

28~30日 各日 120名

2. モリコロと学ぶ AEDの使い方

29日 13:30~14:30 50名

3. スーパーネイチャー アカデミー

28~30日
13:00~15:30
各日 小中学生 30名

詳しくは
Webサイトから
応募フォームへ

ゲストとともに
自然の叡智、地球市民の未来を考える

体験学習室 I~III

各日程 120名の参加者を募集します

フォーラム1 3/28金 13:00~14:30

自然の叡智から未来へ

地球の未来へ繋ぐ人の愛

中村 利雄
竹下 景子
☆古澤 礼太



© 権山紀信

フォーラム2 3/29土 11:00~12:30

地球市民から未来へ

共創、共感、共生

森川 高行
稲本 正
佐藤 久美
☆福井 昌平



フォーラム3 3/30日 11:00~12:30

万博未来体験世代から未来へ

未来の繋がりに向けて出来る事

■愛知県内学生プロジェクト
エコのつぼみ、きらきら☆したら、GAIA(ガイア)
齋藤 楓馬(「長久手市二十歳の集い」実行委員長)
水野 翔太(名古屋わかもの会議 創設者・総合統括)
☆矢野 きよ実



■スペシャルメッセージ

鈴木 福
ハンターカレッジ付属小学校児童 (NY)



【敬称略】 ☆は各フォーラムのコーディネーター

イベントの内容は一部変更となる場合がございます

主催 一般財団法人 地球産業文化研究所



詳細・参加応募は Web サイトへ expo-chikyu.com

※裏面もご覧ください

地球の未来を考える3つのフォーラム

体験学習室Ⅰ～Ⅲ

さまざまな有識者・ゲストの未来への想いを会場で体感してみませんか

各回
120名
募集

応募エントリーは
こちらから



フォーラム1 3/28金 13:00～14:30

自然の叡智から未来へ 地球の未来へ繋ぐ人の愛



中村 利雄



竹下 景子
○藤山紀信



☆古澤 礼太

フォーラム2 3/29土 11:00～12:30

地球市民から未来へ 共創、共感、共生



森川 高行



稲本 正



佐藤 久美



☆福井 昌平

フォーラム3 3/30日 11:00～12:30

万博未体験世代から未来へ 未来の繋がりに向けて出来る事



☆矢野 きよ実

■愛知県内学生プロジェクト

- ・エコのつぼみ
- ・きらきら☆したら
- ・GAIA(ガイア)

齋藤 楓馬(「長久手市二十歳の集い」実行委員長)

水野 翔太(名古屋わかもの会議 創設者・総統括)

【敬称略】☆は各フォーラムのコーディネーター

■スペシャルメッセージ



鈴木 福



ハンターカレッジ付属小学校児童 (NY)

ワクワクイベント

29日 13:30～ 愛・地球いのちの体験プログラム 屋内広場

モリコロと学ぼう！
AEDの使い方 限定50名
要参加応募

- 司会進行 矢野きよ実(パーソナリティ・書道家)
- 指導 石田妙美(東海学園大学教育学部教授)
- (一財)2005年日本国際博覧会記念災害救急医療研究財団会員
- ※モリゾー&キッコロも参加 14:00～

応募エントリーは
こちらから



矢野きよ実さんと楽しく学ぼう！

参加者に限定ピンバッジ2個進呈。

(モリコロピンバッジ+市町村連携ピンバッジ)

※市町村連携ピンバッジの種別は選べません。

愛・地球エンターテインメント 屋内広場

LOVEARTH ガーデン

シンボルオブジェ「地球の樹」をバックに
佐野瑛庫ナビゲーターによる当時のFM局を
イメージしたストリートライブエリア

●万博メモリーズプロローグライブ

毎日のオープニングを彩る万博テーマソング演奏

28日 弦楽二重奏/中村真帆&加藤志麻

29日 オカリナ/フジオカリナ

30日 JAZZ サックス/菊川なつ紀

●愛・地球博出演の市民団体芸能

29日 豊田市藤岡町 フジオカリナ

LEEEO アンクルンチーム

●ワールドパフォーマンス

28日 ニンクルン矢作(インドネシア)

レジョン・ルイ(フランス)

アンジェロ(Ao)サルヴァトーレ(vi)(イタリア)

愛・LATINCLUBとジャセル・サガラ(キューバ)

29日 Dossa Oriental Dance(ベリーダンス・ヨガ)(エジプト)

Sueño Contigo(ラテン)

30日 African family(アフリカ)

●あいちユース SDGs IDEA & ACTION 成果発表会

主体:愛知県政策企画局企画調整部企画課

発表:愛知教育大学教育学部 大鹿研究室3rd グループ

愛知淑徳大学 学生団体エコのつぼみ

中京大学 AZCONNECT(エージーコネクト)

中京大学経営学部 齋藤ゼミ

中部大学・南山大学・中京大学 FoodTube(フードチューブ)

●モリゾー&キッコロショー

人気のマスコットキャラクター

モリゾー&キッコロのクイズ&ゲームショー



多目的スタジオ1～2

愛・地球笑顔のリレー

関口照生写真展
「地球の笑顔」



多目的室・テントブース

愛・地球市民広場

自然の叡智を継承する
市民活動や世界の文化が大集合
楽しい体験ワークショップも多数展開

愛・LATINCLUB

作楽子

エコマーケット happy planet

青年海外協力隊愛知県OB会

愛・地球博ボランティアセンター

スーパーネイチャーアカデミー(学生活動紹介)

EARTH GARDEN

愛知学泉大学ライフスタイル学科

おおふフェアトレードタウン推進委員会

アフリカマーケット

Ethiopian Cross

ナゴヤ・インドネシア文化協会

Savannah style Africa & box xol africa

30日
15:30～

【スペシャルプログラム】

中村 耕一
弾き語りライブ

イベントのラストを飾り
現在活躍中の中村耕一氏の
アコースティック弾き語り
ライブを開催



体験学習室・公園内フィールド等

愛・地球スーパーネイチャーアカデミー

生き物のことが、もっともっと好きになるキッズアカデミー！

愛知教育大学 大鹿教授による
自然のチカラに学び未来社会へ
つなげるワークショップ



毎日 13:00～15:30

28日 里山の生き物に学ぼう！

29日 まちで暮らす生き物を探そう！

30日 海は生き物の宝庫なんだよ！

小中学生
毎日30名募集
要参加応募

参加応募は
こちらから



屋外広場

世界の OISHII マルシェ

日替わりで世界のおいしいが大集合
東京銀座「MIYABI」、カレーパンの「サンハート」等
人気店も出店！





Aichi Expo
20th Anniversary
Exhibition

Spirited
Away

An Aubusson Tapestry

2025.

4.11 fri – 6.8 sun / 7.4 fri – 8.17 sun

* 6月8日(月)～7月3日(木)は企画展の展示替えのため休館しています。

愛知万博20周年記念事業 特別展示

フランス・オービュッソンのタピスリー：
『千と千尋の神隠し』

開館時間 | 10:00～18:00 金曜日は20:00まで(入館は閉館30分前まで)

休館日 | 毎週月曜日(ただし5月5日[月・祝]、7月21日[月・祝]、8月11日[月・祝]は開館)。
5月7日(水)、6月8日(月)～7月3日(木)、7月22日(火)、8月12日(火)

主 催 | 愛知県美術館、愛知万博20周年記念事業実行委員会

協 力 | オービュッソン国際タピスリーセンター

《カオナシと対面する千尋》

映画『千と千尋の神隠し』(宮崎駿監督)の一場面より

原作：スタジオジブリ(宮崎駿)・脚本：宮崎駿・監督：宮崎駿(2001年)

下巻：スタジオジブリ(2002年)

制作：ジブリ・スタジオ(2002年) 監：宮崎駿、脚本：宮崎駿(2002年)

3D制作：7.57m オービュッソン国際タピスリーセンター、2023.1.1

Photo: Studio Nishio Ryo



愛知県美術館は、この展示の開催に際して、以下の団体から支援を受けています。

愛知県美術館

[愛知芸術文化センター10階]



© 2001 Studio Ghibli. All rights reserved.



タピスリーの魔窟を抜くアルフィエス・マングレ
Cité internationale de la tapisserie © 2021 Tapisserie Carreau
Spirited Away © 2001 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, NODTM



ロベール・フル工場でタピスリーを織るポリヌ・バリ
Cité internationale de la tapisserie © 2021

愛知万博20周年記念事業 特別展示

Aichi Expo 20th Anniversary Exhibition

フランス・オービュッソンのタピスリー：『千と千尋の神隠し』 Spirited Away — An Aubusson Tapestry



ロベール・フル工場でタピスリーを織るポリヌ・バリ、サラ・シャッセン、クレマン・ストノワール
Cité internationale de la tapisserie © 2021
Spirited Away © 2001 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, NODTM



左：アトリス・タンチュール・オービュッソン・ラボでの羊毛の乾燥
Cité internationale de la tapisserie © 2021

右：オービュッソン国際タピスリーセンター外観 Jérôme Trindade ©Creux Tourisme

2025年は、2005年日本国際博覧会「愛知万博」開催から20周年の節目となります。これを記念し、愛知県では、愛知万博20周年記念事業「愛・地球博20祭」を開催します。

「愛・地球博20祭」では、同時期に開催される2025年日本国際博覧会「大阪・関西万博」との連携企画として、フランスのオービュッソン国際タピスリーセンターが制作したスタジオジブリ作品にもとづくタピスリーを、愛知県美術館において特別展示します。

フランス中央部の街オービュッソンは、15世紀頃からタピスリーが織られてきた街として知られており、2009年にはこの地方で織り上げられたタピスリーやその伝統的な技術がユネスコの無形文化遺産に登録されました。2016年にオープンしたオービュッソン国際タピスリーセンターでは、タピスリーや絨毯の豊富な作例を通じて、その歴史や技術を紹介しています。そして2019年からは、宮崎駿監督のアニメーション映画から選んだ場面を、巨大なタピスリーとして織り上げるプロジェクトが進行しています。この特別展示では、そのプロジェクト作品の一つである映画『千と千尋の神隠し』の一場面を表現したタピスリーを、日本で初めて公開します。会場では、タピスリーの制作に関連した資料などもあわせて展示し、オービュッソンのタピスリー技術もご紹介します。オービュッソンの伝統技術と、世界に広がるスタジオジブリ作品の魅力との豊かな結びつきによって生まれた最新のタピスリーを、どうぞご覧ください。

*大阪・関西万博のフランスパビリオンでは、映画『もののけ姫』のタピスリーを日本初公開！

関連イベント

記念講演会

「オービュッソンのタピスリーにおける
宮崎駿のイメージーション」

講師 | エマニュエル・ジェラール
(オービュッソン国際タピスリーセンター館長)

日時 | 4月12日(土) 13:30~15:00 (13:00開場)

会場 | アートスペースA (愛知芸術文化センター12階)

定員 | 先着180名

※通訳付き ※申し込み方法については愛知県美術館ウェブサイトをご覧ください。

観覧料：コレクション展の観覧券でご覧いただけます。

一般 500(400)円 高校・大学生 300(240)円

中学生以下無料 ()内は20名以上の団体料金です。

※上記料金で本特別展示およびコレクション展をご覧いただけます。

※同時開催の企画展のチケットでもご覧いただけます。

※本展示の観覧券はございません。当日券は10階美術館窓口でのみ販売します。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳(愛護手帳)、

特定医療費受給者証(指定難病)のいずれかをお持ちの方は、無料で

ご覧いただけます。また付き添いの方は、各種手帳(第1種)もしくは

(1級)または特定医療費受給者証をお持ちの場合、いずれも1名まで

無料でご覧いただけます。当日会場でも各種手帳(ミラビロ可)または

受給者証をご提示ください。付き添いの方は申し出ください。

※学生・生徒の方は当日会場でも学生証(生徒手帳)をご提示ください。



愛知県美術館「愛知芸術文化センター10階」

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2

地下鉄東山線・名城線「栄」駅/名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、

オアシス21連絡通路利用徒歩3分

お問い合わせ | 愛知県美術館 052-971-5511(代)

美術館ウェブサイト | <https://www-art.aac.pref.aichi.jp/>

同時開催展 4月11日(金)~6月8日(日) 企画展：どうぶつ百景ー江戸東京博物館コレクションより/コレクション展：第1期コレクション展
7月4日(金)~8月17日(日) 企画展：竹内栖鳳展/コレクション展：第2期コレクション展